

星野学園小学校新聞

星野学園小学校
埼玉県川越市上青山216-1
〒350-0826 TEL.049(227)5588
星野学園小学校 Web
www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/

新しい学期が始まりました

卒業式



6年生を送る会での動画のプレゼント

卒業生の名前が一人ひとり呼ばれる中、壇上からの卒業生の清々しい返事とともに、希望に満ち溢れた表情を保護者席から見る事が出来る卒業式は、何年振りのことであろうか。令和四年三月十四日(月)、記念すべき第十回星野学園小学校卒業式が挙行され、五十六人の卒業生が巣立っていった。

今年の卒業式は、コロナ禍では三回目となる。授与される形式であった。一人ひとりが校長先生から直接卒業証書を受け取る事が出来るのは、星野学園では小学校のみ。そのため、学園の卒業生の中には、小学校の卒業式で校長先生から直接証書を授与された事を思い出話として話して



6年間の想いの詰まった卒業生代表による答辞

一昨年は卒業生と教職員用し、教室で画面越しに卒業式の様子を視聴した。しかし、画面越しと



星野生として、立派な立ち振る舞い

が、今年と、例年に比べて多かった。コロナ禍という未曾有の世界的な危機の中で「真面目はかっこいい」という星野の伝統を、六年間体感してきた十期生だからこそその数字と思われる。六年間の頑張り

くれる先輩もいる。少しづつ卒業生と在校生は同じ場所にはいなかったが、コロナ禍前のつかりと卒業生から「星野の伝統」というバトンも渡されたようだった。卒業式の十日前の四日(金)には、六年生を送る会が行われた。こちら在校生の姿もコロナ禍ということもあり、各学年から六年生に向けての動画やプレゼントが贈られた。会の後、各教室の前を六年生が通ることが慣例となっていたが、今年と、例年に比べて多かった。コロナ禍という未曾有の世界的な危機の中で「真面目はかっこいい」という星野の伝統を、六年間体感してきた十期生だからこそその数字と思われる。六年間の頑張り

星野学園小学校 Web

本校のウェブページでは、星野っ子の日常や、楽しい行事の様子をアップしております。本紙と併せてご覧ください。

更新中!

入学式

令和四年四月九日(土)、星野学園小学校に八十一名の新しい仲間を迎えた。



万感の想いで最後の学級活動



新入生代表の挨拶

式典が始まると、厳粛な空気が漂う。担任の先生が新入生一人ひとりを呼ぶと、「はい!」と元気よく返事をし、校長先生に礼をした。新入生の入学を祝う、校長先生の話に耳を傾け、星野学

と、盛大に拍手をしたり、手を振ったり、中には涙を流す児童も見られた。コロナ対策のため、物理的な距離は離れているものの、学年を越えた心の距離の近さも「星野の伝統」なのかもしれない。コロナ禍の中、六年間皆勤だった児童は、五十六名中七名(十二・五%)と、例年に比べて多かった。コロナ禍という未曾有の世界的な危機の中で「真面目はかっこいい」という星野の伝統を、六年間体感してきた十期生だからこそその数字と思われる。六年間の頑張り



落ち着いた態度で参加できました



教室へ向かいます

園の一員になったという児童が協力して作ったことを自覚してくれたのだ。学校全体で新入生が入学するのを今か今かと入学するのを今か今かと待ちにしていたのだ。在校生は教室からZOOM配信を利用して、入学式の様子を見守った。胸に、小学校六年間のスタ教室での参加であった。新入生の雄姿を見守った時や心配なことがあつた時には、新入生の入園の式典の雰囲気そのものを温かく迎えた上級生が力になってくれるだろう。安心して、星野学園小学校の一年生としての生きながら拍手を送っていた。その後、新入生は、自分たちの教室へ向かった。新入生を迎える飾りや紙を写して、机の上には、真新しい教科書。新入生から送られた歓迎のお手紙。星野学園小学校

の先輩として、星野学園小学校での過ごし方やアドバイスの本など、思い思いのメッセージを書き入れてい

対面式

令和四年四月十一日

(月)、新児童会役員(月)の運営のもと、対面式が行われた。新入生と在校生が、初めて顔を合わせる機会だ。在校生が勢揃いし、新入生を温かい拍手で迎えた。新一年生は、少し緊張した面持ちで、担任の先生の後ろを元気に進んで行く。



新入生と在校生が、お互いに礼

活の中でルールやマナーを学ぶとともに、自分の目標に向かって、星野生らしく育ってほしいと、心から願っている。(浅井)



1年生の入場



満開になった「ありがとうの木」

児童会

令和三年度児童会役員

の『ありがとう』があふれる学校にしたい!という思いから、「ありがとうの木」が企画された。感謝の気持ちを桜の花びらが木の枝に見立てた模造紙に張り付けていく。全校児童が積極的に参加

この活動を通して、男女や学年の隔たりなく、互いに心を通わせることへの喜びを感じてくれることを願っている。星野学園小学校が誰にとっても居心地の良い学校になっていくことを目指していきたい。



新旧児童会役員の引継ぎ会

安全対策

薬物について

令和四年四月十三日 (水) 埼玉県警察非行防止班「あおぞら」による「安全対策」が行われた。今年度は、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加と

「安全対策」は、星野学園小学校が最も大切にしている「安全第一・人命尊重」を学ぶために、毎年行っている大切な行事である。学習内容は、一・二・三年生が「防犯教室」、四・五年生が「防犯教室」、四・六年生が「防犯教室」、四・六年生が「防犯教室」、四・六年生が「防犯教室」が行われた。今年度は、「安全対策」と同様に、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。



教室からオンライン形式での参加となった

携帯マナーについて

令和四年四月十九日 (火)、通信会社による「携帯電話マナー教室」が行われた。今年度は、「安全対策」と同様に、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。

「安全対策」と同様に、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。一・二年生は「携帯マナー」について、三・四年生は「SNS」について学習した。

「安全対策」と同様に、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。一・二年生は「携帯マナー」について、三・四年生は「SNS」について学習した。

プラネタリウム



令和四年一月十四日(金)、本校の四年生が理科の校外学習に出席した。新型コロナウイルスの影響で、約一年ぶりの課外活動となった。目的地は、川口市立科学館

「安全対策」と同様に、感染症対策として、zoomを活用したオンライン形式で、各教室からの参加となった。一・二年生は「携帯マナー」について、三・四年生は「SNS」について学習した。



プラネタリウムを目の前にワクワク

短い時間での校外学習となったが、子どもたちは充実した、貴重な時間を過ごすことができた。コロナ禍にも関わらず、ご協力くださった科学館の皆様、感謝申し上げます。(浅井)